

我が国核軍縮決議案の第64回国連総会における採択

平成21年12月3日
軍備管理軍縮課

日本時間12月3日午前6時（米国時間2日午後4時）、第64回国連総会において、我が国が提出した核軍縮決議案「核兵器の全面的廃絶に向けた新たな決意」が、賛成171、反対2（インド、北朝鮮）、棄権8の圧倒的賛成多数で採択された。

投票結果の詳細

○核兵器国は、米国（共同提案国）、英国、ロシアが賛成、フランス、中国が棄権。

○反対国は、インド、北朝鮮の2か国。

○棄権国は、中国、フランス、イラン、イスラエル、ミャンマー、パキスタン、キューバ、ブータンの8か国。

○共同提案国は、87か国（去年は58か国）。

我が国、アフガニスタン、アルバニア、アンドラ、アンティグア・バーブーダ、豪、オーストリア、バングラデシュ、ベルギー、ベニン、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ブルガリア、ブルキナファソ、カナダ、中央アフリカ、チリ、コロンビア、コモロ、コンゴ共和国、コスタリカ、クロアチア、キプロス、チェコ、コンゴ民主共和国、デンマーク、ドミニカ共和国、エルサルバドル、赤道ギニア、エリトリア、エストニア、フィンランド、独、ギリシャ、グレナダ、グアテマラ、ガイアナ、ハイチ、ハンガリー、アイスランド、イラク、イタリア、カザフスタン、キルギスタン、ラトビア、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルクセンブルク、マダガスカル、マラウイ、マリ、ミクロネシア、モンテネグロ、モザンビーク、ネパール、オランダ、ノルウェー、パラオ、パプアニューギニア、パラグアイ、ペルー、フィリピン、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、セントルシア、セントビンセント及びグレナディーン諸島、サモア、サンマリノ、セネガル、セルビア、セーシェル、スロバキア、スロベニア、スペイン、スワジランド、スイス、タイ、マケドニア旧ユーゴスラビア、東ティモール、トルコ、ウガンダ、ウクライナ、タンザニア、米国、ウルグアイ、ザンビア、ジンバブエ

○なお、去年の国連総会における採択結果は以下のとおり。

賛成173、反対4（米国、印、北朝鮮、イスラエル）、棄権6（中国、イラン、ミャンマー、パキスタン、キューバ、ブータン）

（了）